

町を花いっぱい

飯豊小学校緑の少年団「花いっぱい運動」

飯豊小学校「緑の少年団」による「花いっぱい運動」が行われました。

「花いっぱい運動」では地域の緑を守り育て、環境について学ぼうと、全児童で校舎周辺や公共施設など18カ所にプランターを配布しました。

今年も6月13日に役場玄関前にマリーゴールドのプランターが設置され、役場を訪れた皆さんの目を楽しませています。

飯豊小学校緑の少年団の活動に対し紙上より厚くお礼申し上げます。



1_飯豊小学校緑の少年団の皆さんと関係者の皆さん／2_頂いたマリーゴールド

2

咲かせよう！思いやりの心

「人権の花」 苗を贈呈

「人権の花運動」の苗の贈呈が5月27日、町内の4小学校で行われました。

この運動は、協力して花を栽培することで、相手の立場を考えること、協力し合うこと、感謝することなどの重要性を学ぶことを目的に実施されます。

今年度は、小野高校で栽培されたアゲラタムとサルビアの苗を使用します。

小野新町小学校では、人権擁護委員の草野紀さんと佐藤信之さんから児童の代表に花の苗が手渡されました。また苗を栽培した小野高校の生徒からは、花の特徴や育て方について、説明がありました。

各小学校での栽培の記録は、10月に開催される「小町ふれあいフェスタ」の会場で展示されます。



人権擁護委員、小野新町小学校児童代表、小野高校の皆さん

吉田喜一郎さん（平館）からサツキの盆栽をお借りしました

小野町皐月盆栽愛好会会長・吉田喜一郎さん(平館)のご厚意により、サツキの盆栽をお借りし、役場窓口や町長室などに飾らせていただきました。

丹精込めて育てられたサツキは、色鮮やかな花と見事な枝ぶりで、役場を訪れた皆さんの目を楽しませています。

吉田さんのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。



吉田喜一郎さんからお借りしたサツキの盆栽(役場窓口)

あとがき

今回の表紙は、ふるさと文化の館で行われた「たなばたおたのしみ会」の様子です。笹の葉には子供たちが作った色とりどりの七夕飾りや短冊が結び付けられました。

さて、この七夕の日にはか会えないという織姫(ベガ)と彦星(アルタイル)ですが、実際にはどのくらい離れているかご存じでしょうか。気になつて調べたところ、その距離なんと約15光年。果てしない距離ですね。それでも会いに行こうとするなんて、素敵ですね。

どうか短冊に書かれた子供たちの願いが叶いますように。(香)